

【ArcSuite 简单図面管理パック 導入事例】

株式会社新興製作所



【ArcSuite 簡単図面管理パック 導入事例】

株式会社新興製作所

「図面管理システム活用で生産手配の業務効率を大幅 UP(目標 50%)」 ～手配の誤り防止対策も『仕組み』で確立～

Q 図面管理システムを検討するに至った背景を教えてください。

弊社の製品は、多品種少量生産で、なおかつ設計変更もあります。お客様からの受注に応じて、図面ファイルから図面を探し出し、手配用の文書と一緒に生産部門、資材部門に依頼をかける必要があります。

問題となっていたのは、図面を探し手配する工数がかかること、人的な対応でしか誤りを防止できないことでした。この問題を解決するために、10年前から図面管理システムを検討していました。当初は他社のソフトウェアを検討していましたが、弊社の製品形態は多品種少量生産であり、親番から発生する構成部品の点数が多く、汎用のソフトウェアでの運用は難しい状況がありました。その後、何度か検討議題になりましたが、生産設備の更新等に予算措置をしたこともあり、検討が進まないまま今年まで至りました。

Q 今年になって再度検討されたきっかけは？

今年の初めに会長から「図面を探して、いちいちコピーをして現場に持って歩く、という煩雑な業務ルールは良くない。システム化を今年中に図るよう」との指示がありました。

そこで、当初検討していたソフトウェアのメーカーに提案を依頼しました。

しかし、そのソフトウェアはそのメーカーの自社開発のものではなかったため、今回は別のソフトウェアでの提案がありました。

提案内容はこちらが要望するものに近いものでしたが、提案金額が800万円という高価なものだったため検討す

るに至りませんでした。

Q 富士ゼロックスに声をかけていただいたきっかけは？

実は、富士ゼロックスとは全くお付き合いがありませんでした。

昨年、複合機を入れ替える際に、初めて富士ゼロックスにも提案をお願いしました。富士ゼロックスは、こちらの要望をひとつひとつ丁寧に提案にまとめていただき、分かりやすい提案でした。そこで、初めて富士ゼロックスを採用しようということになりました。

その後、サポートや運用相談にも乗っていただいていたので、図面管理システムの提案もしてもらうことになりました。

Q 富士ゼロックスと他社のご提案との違いは？

他社のご提案は、機能的な面の紹介が多く、自分たちがやりたいことが実現できるかどうかは自分で判断しなければいけません。そのためなかなか実現イメージが沸きませんでした。

しかし、富士ゼロックスは、こちらの要望を提案内容と実機のデモンストラーションで丁寧に説明していただいたので、「これならいける」というイメージが自然に沸いてきました。

Q 富士ゼロックスを選定された理由は？

提案内容と営業の方、エンジニアの方の対応が良かっただけでなく、大判の複合機と図面管理のソフトウェアが1社で開発とサポートを行ってくれるというシステムとしての整合性の高さを評価しました。他社の提案では、複合機はそのメーカーのサポート、図面管

理システムは他社のサポートでしたので全体の整合性をどう担保するのかという不安がありました。

Q 検討にあたっての要望はどういうものですか

図面管理システムの導入の狙いは、大きくは2つあります。

「事務の効率化」と、もう一つは「多量な図面の管理と活用環境の向上」です。事務の効率化は、前述のとおり、お客様からの受注があると、図面ファイルから該当の図面を探して、コピーを行い、別途準備した「出来高票」と「製造票」とあわせて、生産部門と資材部門に手配指示することをシステム化によって工数低減を図るものです。

多量な図面の管理と活用環境の向上は、主に検索工数の低減です。受注から生産、資材手配までの納期がタイトですので、すぐに図面が探せる必要があります。

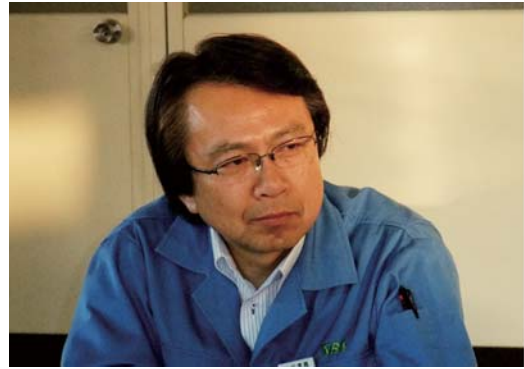
Q システムの導入にあたって懸念されたことはありましたか？

弊社には2,000枚を超える図面がありますが、どうやって電子化するか、なかなか決められませんでした。というのも自社では、図面をスキャンして登録するまで、企画・運用することができないと考えていたからです。

しかし、富士ゼロックスと一緒に企画をして、運用のサポートまでしていただけることになり、懸念事項も解消されたためシステムの導入に踏み切れました。この点も、システム選定に際して富士ゼロックスを選択した理由でもあります。



専務取締役 市川 丑芳様



執行常務取締役 青木 憲二様

Q) これまで長年お付き合いされた他社からの切り替えは難しかったのでは？

懸念はありましたが、昨年大判の複合機を導入してからの富士ゼロックスのサポートの良さと、営業の方が何でも相談に乗っていただき、タイムリーに提案をしてもらえる姿勢に安心感がありました。今回の導入に際しても、検討したとおりに作業ができるかどうかテストをしました。一部の図面をスキャン登録し、検索、活用までを一緒にベンチマークしていただき、検討した運用が実現できるところまでサポートしていただけて大変助かりました。

Q) システムの運用に当たって苦労したことはありますか？

弊社の特殊な図面管理の仕組みをどうシステム化するかが問題でした。一つ目は、同一品番で図面が2枚存在することです。弊社の業務運用では、粗加工と仕上げにおいて、それぞれ作業内容が異なるために同じ品番で図面が2枚存在します。そのため、親番から見た時には図面が2枚表示される必要があります。富士ゼロックスの図面管理システムは、同じ品番を2つ以上持たせることができる仕様ですのでシステムでの運用が可能となりました。もう一つは、子部品から親図面が複数存在する運用です。この点も、多値属性という仕組みがあったので、1部品で複数の親図面を紐付けることができ実現できています。

Q) 現在、立上過程ではありますが、予想した効果は得られそうですか？

現在、トライアル運用から本稼働に向かっています。2,000枚の図面は2カ月程で登録が終わる予定です。また、親番の検索から図面の取り揃え、手配図面の出力までの工数は、50%低減できる見込みです。特に、パソコンの画面上で図面を検索・確認できるのは、図面を痛めることもなく、また瞬時に図面が探せ大変助かっています。また、受注の際に最新版ではなく、旧版での生産依頼もありますが、版管理が徹底できているため、誤った図面の出力がなく、業務品質の向上も図られました。

Q) 次に取り組み課題は？

手配業務は、図面のほかに「出来高票」と「製造票」という文書を付けて手配しています。現在、「出来高票」は上位システムで作成し、「製造票」はExcelで作成しているため、3つの文書をマージするのが人手の作業になり、効率と業務品質が悪くなっています。1年後には、この3つを束ねる仕組みを作り、ひとつの処理で3つの文書と図面が一括で出力されるシステムを構築する予定です。また、古い図面の一部に破れたり、擦れたりしているものがありますので、どのようにしてきれいに電子化するかを検討しています。この点は、富士ゼロックスに継続的に支援をお願いしたいと考えています。

Q) 検討から導入、運用までを通して富士ゼロックスに対する評価はいかがですか？

富士ゼロックスに何を相談しても「できません」と言われることがなかったことが一番の印象です。とにかく調べてみて、実現手段や仕組みを検討してくれ、その都度提案をしてもらいました。そのため、検討も運用も不安をひとつひとつ取り除いてくれるという安心と信頼がありました。特に営業の方の対応が非常に良かったです。

新興製作所様では、設計者による図面作成はせず、図面はお客様より頂戴しています。生産手配に関連する業務を改善するには、図面管理をしなければ改善は図れない状況でした。今回、富士ゼロックスの「ArcSuite 簡単図面管理パック (2011 限定版)」をご採用いただき、業務課題を的確に解決する「仕組み」を構築され、業務効率の向上と誤り防止の実践に対して大きな効果を上げられています。



生産管理部 依田ミイ子様

■ 会社概要

株式会社新興製作所

新興製作所様は、鋳造から加工、組立まで、金属製品に対する一貫生産ができるノウハウと知見をお持ちの会社です。主な製品は、自動車のピストンの部品、冷凍機の軸受け、防災用の真空ポンプ、造船のエンジンシリンダーの部品と多岐にわたります。

創業：昭和 28 年 6 月

資本金：4,000 万円

事業内容：

1) 産業機器および輸送用機器の部品および組立品の製造・販売

鋳造 / 銅合金・軽合金・複層合金

工作 / 切削・研磨

組立 / 部分組立・完成組立

2) 美術工芸鋳物（非鉄金属）の受託製造・販売主要部門

取扱製品：

1) 鋳造 / 青銅（ブロンズ）・・・（BC 系・銅合金・アルミ青銅・リン青銅 等）

アルミ（軽合金）・・・（アルミ AI 系・AC8B・TSB14・マグネシウム合金 等）

2) 製品 / ①真空ポンプ「Assy」・・・（消防ポンプ対応・船用ビルジポンプ 等）

②軸受メタル・・・（裏金 Fe・高速高荷重対応）「ホホワイトメタル：裏金 AI・高速高荷重対応」

③シールリング・・・（超高压パッキン・船用セグメントリング）

④自動塗装カラーチェンジバルブ・・・（小型軽量・アルミ・ステンレス材）

⑤美術工芸創作・・・（ブロンズ像・景観用モニュメント 等）

⑥特殊精密機械加工・・・（船用リング：1000mm Φ）

特 徴：

1) 多品種・短納期・小ロット

2) 特殊加工技術グループによる作成・・・（メッキ加工・熱処理工場・表面処理・プレス 等）

3) システム構成の設計等

従業員数：60 名

本社・工場・営業：長野県佐久市田口 5131 番地

URL：<http://www.shinko-m.co.jp/>



富士ゼロックス株式会社

●お問い合わせは担当営業へ・・・

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3

Tel 03-6271-5111

<http://www.fujixerox.co.jp/>

FUJI XEROX 